

# 国会は民意を反映しているのか?

政治改革の一環として導入された衆議院議員選挙における小選挙区比例代表並立制。改革の眼目であった政権交代は実現しましたが、総選挙の得票率と獲得議席数の乖離を前にして、民意が正しく反映されていない、との批判もなされています。憲法の趣旨にかなう選挙制度とは何か。原発問題、社会保障制度改革などの問題に直面する中で、民意はどのように反映されるべきなのか。「選挙制度」を切り口に、日本国憲法の定める国民主権、代表民主制の意味を考えます。

**入場無料**(事前申込不要)  
※ 定員に達した場合には、入場をお断りすることがありますのでご了承ください。

## 第1部 基調講演



● 樋口 陽一氏  
東北大学名誉教授  
東京大学名誉教授

## 第2部 パネルディスカッション

パネリスト

コーディネーター

● 山田 亨氏  
弁護士



● 五十嵐 仁氏  
法政大学  
大原社会問題研究所教授



● 加藤秀治郎氏  
東洋大学法学部教授



● 大石 眞氏  
京都大学大学院  
法学研究科教授



● ジョナサン・ソープル氏  
フィナンシャルタイムズ  
東京支局長



日時

2013年 5月11日(土) 午後1時～4時30分

会場

弁護士会館2階講堂クレオ  
東京都千代田区霞ヶ関1-1-3

地下鉄 ■丸の内線・霞ヶ関駅B1-b出口より直通  
■日比谷線・霞ヶ関駅A1出口より徒歩2分  
■千代田線・霞ヶ関駅C1出口より徒歩3分  
■有楽町線・桜田門駅5番出口より徒歩5分

託児所について  
お子様連れの参加歓迎します。  
臨時保育所を設置します。  
対象：未就学児  
申込み：5月7日までに問い合わせ先まで  
お電話ください。  
※健康条件によっては、引き受け致しかねる  
ことがありますのでご了承ください。

